

## 新春のお慶びを申し上げます



希望に満ちた令和5年が始まりました。皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も学校教育目標「ふるさとを愛し、共に学び支え合い、未来への道を切り拓く子どもの育成」に向け、職員一同全力で取り組んでいきます。昨年同様に保護者・地域の皆様の温かいご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。



冬休み中は、地域や家庭の伝統的な行事が多くありました。家族・地域の一員としてそれぞれの役割を持って、手伝いや地域行事に参加したと思います。そして、新たな気持ちで新年を迎え、気持ちよくスタートしてくれたことでしょう。

3学期は、次の学年（幼稚園は小学校、6年生は中学校）へ向けて「まとめと準備」をする期間です。4月からの成長を振り返り、『できるようになったこと』『もう少しがんばること』を具体的に確かめ、規則正しい生活で計画的に勉強を進め、有意義な3学期としてほしいと思います。



「飛行機は飛び立つ時よりも、着陸が難しい」といいます。物事は始めるよりもきちんと終わらせることのほうが、遥かに難しいものです。まとめをしっかりして、大きく飛躍することを願っています。

## 干支…卯年（うさぎどし）



今年の干支はうさぎです。うさぎは穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」の意味があるそうです。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」の象徴でもあるとのこと。

実は、我が家にもうさぎが2羽（匹・頭）います。どちらも滅多に鳴いたりせず、大変おとなしく穏やかに過ごしています。でも、我が家に来る前は、小屋で10羽以上の仲間と暮らしており、他のうさぎにいじめられケガをしていました。おとなしいうさぎは多いのですが、人間と同じように個性がそれぞれあり、気の強いうさぎが喧嘩を始めることも多々ありました。そんな中で傷ついたものを連れて帰り現在に至っています。

**動物社会では自分たちでより良い生活を考えることが難しく、全てが仲良くするのは厳しい状態だとは思いますが、しかし、人間社会はより良く暮らすため、平等であり、いじめなどのない関係を作っていくと強くなります。**

さて、我が家のうさぎですが、1羽は元気になっていますが、1羽は足を引きずりスムーズに歩けない状態です。さらにかみ合わせが悪く、上の歯が削れず伸び放題になるため定期的に歯を切っているところです。（うさぎは歯が一生伸び続けます。）毛繕いもできないところがあるためこちらがブラシで行うなど介護が必要な状態です。

**動物同士で介護をするなど助け合うことは難しいです。やはり人間だけができることだと思えます。人間として協力することを忘れないことが大切です。**

そんな話を始業式でしました。子どもたち・教職員が協力してより良い学校を築いていきたいです。